



課題

データセンターネットワークの自動化
ネットワーク自動化ソリューションは複雑で独自のものであることが多く、進化する技術とビジネスニーズに適応できない傾向にあります。これにより、長期にわたって一貫性と信頼性のある運用を維持することが難しくなり、市場投入までの時間がかかり、カスタマーエクスペリエンスの低下、コストのかかるダウンタイムが生じます。

ソリューションブリーフ：JUNIPER APSTRA によるマルチベンダー、インテントベースネットワーク構築

Day 0 から Day 2+まで、信頼性および一貫性を維持して運用 Apstra がネットワークを自動化および管理する企業にとってどのように役立つのかについて、詳細をご覧ください。

特長

320%

ROI

6 か月以内

投資の回収

(平均)

最新のデータセンター運用に対する洗練されたアプローチ

[Juniper Apstra](#) は、Day 0 から Day 2 以降までにわたって信頼性と一貫性のある運用を可能にするデータセンターファブリック管理ソリューションであり、イノベーションに合わせて拡張し、どのようなベンダーが混合しているかに関係なく AI を採用することができます。

- **Day 0 から Day 2+までの運用で信頼性を維持**

Apstra は、ネットワーク事業者がデータセンターネットワークを設計、展開および運用することができる単一の管理プラットフォームです。

- **戦略的な柔軟性が得られるマルチベンダーサポート**

Apstra はベンダーにとらわれない [インテントベースネットワーク構築](#) を提供し、オープンスタンダードベースの製品を含めた、幅広いハードウェアおよびソフトウェアベンダーをサポートします。

- **信頼性を確保して迅速化**

Apstra のブループリントベースの規定アプローチは、導入までにかかる時間を信頼性と一貫性を確保しながら短縮し、平均問題解決時間 (MTTR) を削減します。

ソリューション：JUNIPER APSTRA

市場のスピードに合わせて運用と革新を実現

Juniper Apstra ソフトウェアは、Day 0 から Day 2 以降までのデータセンターネットワークの設計、導入、運用を自動化し、検証します。[Apstra クラウドサービス](#) は、AI ネイティブな AI 運用向けのクラウドベースアプリケーション ([AI Ops](#)) のスイートであり、Apstra のインテントベースネットワーク構築と連携して、ネットワークアシュアランスからアプリケーションアシュアランスにいたるまでのデータセンターのアシュアランスソリューションを拡大し、比類のないデータセンター運用エクスペリエンスを提供します。

仕組み

データセンターネットワークのライフサイクル全体を自動化

Apstra のintentベースのデータセンターネットワーク自動化が、アプリケーションの信頼性を高め、導入と運用を簡素化することで、企業、クラウドサービスプロバイダ、通信事業者のデータセンターにかかるコストを大幅に削減します。

- **intentベースネットワーク構築の設計と運用**

あらゆるベンダー、トポロジー、データセンターに対応する完全なエンドツーエンドソリューションで、Day 0 から Day 2 以降までネットワークの導入と運用を自動化します。

- **ライフサイクル管理**

ネットワーク設計者と事業者の間のサイロ化を排除し、IT 運用チームが単一の管理プラットフォームでネットワーク全体を計画、設計、導入、運用できるようにします。

- **マルチベンダーネットワークを完全に可視化**

マルチベンダーデバイスとアプリケーションのネットワークを流れるフローの健全性とパフォーマンスを詳細に可視化し、パフォーマンス監視、容量計画、コスト管理、セキュリティ強化を実現します。

- **高度なテレメトリ**

Apstra のintentベースの分析で、データセンターネットワークをリアルタイムでプロアクティブに監視することで、intentとの整合性を確保し、パフォーマンスとセキュリティを強化し、問題のトラブルシューティングを行います。



その他の機能

自己ドキュメント化と信頼できる唯一の情報源

信頼できる唯一の情報源 (Single Source of Truth) データベースで、すべてのintentとコンテキストが豊富な運用ネットワーク状態に関する情報を追跡します。

アクセスリストのポリシーアシュアランス

ユーザーの設定に基づいて、ポリシーの重複やずれを自動的に検出して解決します。

時間の巻き戻し

数クリックするだけで、以前のネットワーク状態に戻すことができます。ヒューマンエラーを回避できます。

フローデータ

堅牢なトラフィックとネットワークフローデータで、パフォーマンスを強化し、コストを管理し、セキュリティとコンプライアンスを確保します。

検証済みのリファレンス設計とカスタマイズ可能な設計

品質と信頼性を確保するために、広範にわたってテスト済みの設計に基づいてネットワークを設計および導入します。

Apstra クラウドサービス

データセンター運用上のさまざまな課題に対処するように設計されたクラウドベースの AI ネイティブアプリケーションを採用することで、ネットワークアシュアランスからアプリケーションアシュアランスへと移行します。詳細は[こちら](#)。

データセンターの相互接続 (DCI) を統合

シームレスな仮想拡張 LAN ([VXLAN](#)) トンネルスティッチを備えた Aptra 自動 DCI で、複数のデータセンターを一つのプライベートクラウドへと統合します。

サードパーティの統合

HashiCorp® Terraform®、Ansible などとの統合により、相互運用性とワークフローを強化します。

ジュニパーのソリューションが実現

[Virtual-Q](#)、Apstra を使用して自社のデータセンターをシームレスに管理および自動化

[Vodafone](#)、Apstra を使用して信頼性の高いマルチベンダー運用を確保

ジュニパーのメリット

ジュニパーの自動化されたデータセンターのセキュリティソリューション

Apstra は、[ジュニパーのデータセンターソリューション](#)の一部です。パフォーマンスの高いネットワーク最も迅速で柔軟に構築でき、限られた IT リソースで最もシンプルに運用できます。

ジュニパーを選ぶ理由

ジュニパーネットワークス：Driven by experience

ジュニパーネットワークスは、単なる接続性は優れた接続エクスペリエンスと同じではないと考えています。[ジュニパーの AI ネイティブネットワークングプラットフォーム](#)は、AI を活用するためにゼロから構築されており、エッジからデータセンター、クラウドにいたるまで、高い安全性と持続可能性を備えた非常に優れたユーザーエクスペリエンスを提供します。詳細については、ジュニパーネットワークス (www.juniper.net/jp/ja) をご覧いただくか、[X](#) (旧 Twitter) 、[LinkedIn](#)、[Facebook](#) でジュニパーをフォローしてご確認ください。

詳細について：

Juniper Apstra の詳細をご覧ください

Juniper Apstra の詳細については、<https://www.juniper.net/jp/ja/products/network-automation/apstra.html> の Web サイトをご覧ください。

技術データシート、ガイド、ドキュメントについては、<https://www.juniper.net/documentation/validated-designs/> をご覧ください。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号：888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

日本, 東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿 3-20-2
東京オペラシティタワー 45 階

電話番号：03-5333-7400

FAX：03-5333-7401